

家庭学習のてびき

保護者用

家庭学習は、学校で学習したことをしっかりと身につけるために、また、自ら学ぶ習慣を身につけるためにとっても大切なものです。

小学校のうちから机に向かう習慣が後々の家庭学習に大きな影響を与えます。小学校の段階からしっかりと身につけさせましょう。

1 家庭学習の基本

- ①宿題を最初にやります。
- ②時間に余裕があったら、「家庭学習のてびき2」から選んでやります。
(高学年は、自分で考えさせてもいいでしょう。)
- ③学習が終わったら、次の日の準備をします。

2 時間のめやす



- | | |
|------|---------|
| ・低学年 | : 20分以上 |
| ・中学年 | : 40分以上 |
| ・高学年 | : 60分以上 |

3 家庭学習における保護者の協力

①学習時間の確保

習い事、スポーツなど子どもたちはいろいろやることもあると思いますが、短い時間でも「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを、家庭でよく話し合っ、無理のないように時間設定をしてください。

②学ぶための環境づくり

テレビをつけながら勉強しても、効果は上がりません。落ち着いた環境で学習できるように、各家庭で工夫したり、話し合ったりしてください。

③見届け・励まし

学習したことにできるだけ目を通し、声をかける。ほめたり、励ましたりしてあげることで、子どもはどんどん「やる気」を出します。

